



**～ 第1回 ブロックチェーンアプリコンテスト グランプリ受賞発表 ～**  
**パートナーの位置情報を記録したブロックチェーンが身の潔白を証明し家庭の平和を実現！**  
**アリバイ証明アプリ「白いアリバイ」を開発した株式会社エクサ がグランプリ**

一般社団法人ブロックチェーン推進協会（代表理事：平野洋一郎、インフォテリア(株) 代表取締役社長、以下 BCCC）は、5月8日に開催された第1回ブロックチェーンアプリコンテストにおいて、株式会社エクサ（本社：神奈川県横浜市西区みなとみらい、代表取締役社長執行役員：千田朋介、以下、エクサ）がグランプリとなる BCCC 賞を受賞したことを発表します。

第1回ブロックチェーンアプリコンテストでは、仮想通貨やポイントではないアイデアに基づく独自のブロックチェーンアプリを募り、ピッチ大会を実施。加盟企業5社がエントリーし、様々なアプリが発表される中、エクサの開発したアリバイ証明アプリ「白いアリバイ」がグランプリとなる BCCC 賞を受賞しました。

白いアリバイはパートナーが「いま、どこにいるか」に関する位置情報をブロックチェーンに記録することで、パートナーがいた場所を証明できるアプリとして開発。同社、金融ソリューション部の園田晋也氏のピッチでは、改ざんできないというブロックチェーンの特性をいかすことで、パートナーの身の潔白を証明し家庭の平和が実現されることなどが説明されました。



授賞式の様子（撮影日：2018年5月8日）  
エクサ開発チーム（左3名）と BCCC 代表の平野  
※右から2人目が園田晋也氏

**■グランプリ受賞者のコメント**

株式会社エクサ 金融システム本部 金融ソリューション部

**園田 晋也 氏**

この度は BCCC 賞をいただきまして誠にありがとうございます。仮想通貨「じゃない」というテーマで、ブロックチェーンだからこそできる事は何か、という視点にこだわったアイデアを評価いただき光栄です。今回の経験を活かし、新たなブロックチェーンの可能性を見いだせるよう私共一同邁進致します。

**■技術応用部会長のコメント**

インフォテリア株式会社 ブロックチェーン事業推進室 室長

**森 一弥 氏**

今回はじめての実施となったこのコンテストは、技術応用部会で学んだ技術を応用して、腕試ししてほしいとの思いから企画しました。開催の発表から約1ヶ月、参加者の皆さんには業務の合間での制作にもかかわらず、素晴らしい作品を応募いただき感謝しています。BCCC 賞を獲得したエクサの作品は、日々のちょっとした困り事から着想を得られた作品で、今回は見学のみとなった企業の技術者の方にも大いに刺激になったのではないのでしょうか。このコンテストを通じてブロックチェーンの活用アイデアを多くの企業で検討していただければ幸いです。

## ■アプリコンテスト参加企業、アプリケーションの概要

会社名	アプリケーションの概要
(株) アイ・エス・アイソフトウェア	人と人、モノと情報を共有、利用できるアプリ
(株) アイティフォー	モバイルワーカーのための出退勤記録アプリ
(株) エクサ	「いつ、どこに」いたのかを証明するアリバイ証明アプリ
エヌエヌ生命保険 (株)	多くの人が活用できる当番管理アプリ
(株) キューブシステム	Lightning Network 運用監視アプリ

当日は、アプリコンテスト参加者の他にも、60名を超える見学者が来場。開発期間が短いにもかかわらず、様々なアイデアをもとに作成されたアプリケーションを実際に体験しました。

BCCC では、今後も技術応用部会、教育部会といった部会活動、教育プログラムにおいて様々なブロックチェーン技術を学ぶ場を設けるとともに、同様のコンテストを継続的に実施。Fintech や仮想通貨に限らないブロックチェーンの適用領域拡大を推進します。



当日のプレゼンの様子 (@インフォテリア株式会社)

### ■株式会社エクサとは

設立年月：1987年10月

資本金：1,250百万円

株式会社エクサは、日本アイ・ビー・エム株式会社と JFE スチール株式会社を親会社を持つ IT 企業です。情報システムのコンサルティングから、企画・設計・開発・構築・運用・保守、アウトソーシング及びクラウドまでの各種サービスを統合的に提供しています。

URL：<http://www.exa-corp.co.jp/>

### ■「一般社団法人ブロックチェーン推進協会（BCCC）」とは

ブロックチェーン技術はフィンテック（金融 IT 革命）の中核技術として注目を集めるだけでなく、業界を問わず情報システムの進化に大きな貢献をもたらそうとしています。しかしながら、現在国内のブロックチェーン技術開発と実証実験は世界に対して遅れを取っていないにもかかわらず、その実績や技術情報が共有されていないため適用領域がほんの一部に留まっています。そこで、本会は、ブロックチェーン技術の未来を確信する国内有志メンバーが、相互に情報交換、切磋琢磨しながら、ブロックチェーンの普及啓発を行い、自らブロックチェーンの適用領域を拡大し、またブロックチェーン技術領域への資金調達支援を行うことによって、わが国産業の国際競争力増進に貢献するとともに、ブロックチェーン技術の進化にも寄与することを目的とします。さらに、世界のブロックチェーン団体とも連携しその情報を国内で配信するほか、本会で培われた技術と経験は、ブロックチェーン先進国として日本から世界へと向けて発信します。

加盟企業数は2018年3月に200社を突破し、最近では金融機関や FinTech 関連業界にとどまらず、ブロックチェーン技術を活用する企業の加盟も進み幅広い領域での普及啓発活動を展開しています。

### ■「ブロックチェーン技術」とは

ビットコインの中核技術として発明された、ピア・ツー・ピア方式によるデータ処理の基盤技術です。複数のコンピューターが分散型合意形成を行い、暗号署名しながらブロック単位で複数データを処理するのが特徴です。安価なコンピューターで稼働し、ゼロダウンタイムと、改ざん不可能なセキュリティを実現します。バックアップや冗長化も必要なく、劇的なコスト削減が可能であり、キャパシティを超えても落ちないため、金融機関にも注目されています。

### 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

インフォテリア株式会社 広報・IR室：長沼史宏

TEL: 03-5718-1297 / 携帯電話: 080-7834-0841 / E-mail: [press@infoteria.com](mailto:press@infoteria.com)

### 【一般社団法人ブロックチェーン推進協会への入会申し込み、その他のお問い合わせ先】

・入会申し込み受け付けサイト

<http://bccc.global/ja/application>

・お問い合わせ窓口

ブロックチェーン推進協会 事務局（インフォテリア内）

TEL:03-5718-1255 / E-mail: [bccc@bccc.global](mailto:bccc@bccc.global)

BCCC は、一般社団法人ブロックチェーン推進協会の登録商標です。  
本文中の企業名、商品名等は、各社の商標または登録商標です。